

国内クレジット認証委員会 御中

審査結果概要書

平成 25 年 2 月 18 日

審査機関名 ビューローベリタスジャパン株式会社

1. 排出削減事業の概要

排出削減事業名	梅田スカイビルにおける、高層および中層系統送水ポンプの変揚程変流量制御装置（エコノパイロット）導入による排出削減事業
排出削減事業者名	積水ハウス梅田オペレーション株式会社
排出削減共同実施事業者名	一般社団法人 低炭素投資促進機構 (その他関連事業者名：横河商事株式会社)
事業実施場所	梅田スカイビル (住所：大阪府大阪市北区大淀中 1 丁目 1 番 88 号)
事業の概要	既設の送水ポンプ（インバーターによる圧力一定制御）に、変揚程変流量制御装置を追加導入し、部分負荷時の送水ポンプ回転数を下げることによって電力使用量を削減し、エネルギー効率を改善する。
排出削減量の計画	【限界電源炭素排出係数の場合】 2012 年度：40tCO ₂ /年 (事業実施期間合計 40 tCO ₂) 【全電源炭素排出係数の場合（参考値）】 2012 年度：31tCO ₂ /年 (事業実施期間合計 31 tCO ₂)
国内クレジット認証期間	事業開始日 2012 年 10 月 1 日 終了予定日 2013 年 3 月 31 日
排出削減方法論	方法論番号 005「間欠運転制御、インバーター制御又は台数制御によるポンプ・ファン類可変能力制御機器の導入」

2. 審査結果

本事業は、排出削減事業の要件に適合している。

3. 実施した審査手続きの概要

審査手続きにより、以下の排出削減事業の認証の要件の妥当性を確認している。

要件	審査手続き
日本国内で実施されること	<p>事業計画が日本国内で実施されていることを、事業サイトを訪問して確認した。</p> <p>排出削減事業実施場所：梅田スカイビル （住所：大阪府大阪市北区大淀中1丁目1番88号）</p> <p>事業実施サイトの視察日付：2012年10月19日</p>
追加性を有すること	<p>1) 法的義務がないこと 本事業は、法的義務等の遵守のために計画されたものではなく、CO2 排出量の削減を目的として実施されたことを、関係者への質問等により確認した。</p> <p>2) 設備が継続利用可能であること 本事業が実施されない場合には、既存設備を継続的に使用することを質問、関連資料の閲覧、及び事業サイト訪問時の既存設備製造年月日等により確認した。</p> <p>3) 投資回収年数 入手した根拠資料、質問及び検算により、当排出削減事業の投資回収年数は3.3年であることを確認した。投資回収年数計算の根拠データにつき、関連証憑と突合することにより正確性を確認している。</p> <p>4) 追加性判断における定性要因 事業者は長期的にエネルギー使用量削減に取り組んでいる。商業・オフィスビルのため設備の稼働停止による節電には限界があり、能力制御機器の導入は省エネに有効である。既存設備は継続して利用でき、CO2 排出量を減らしたいという事業者の考えに、国内クレジット活用によるクリーンな事業がマッチしたことから、本事業の実施に至ったことを確認した。国内クレジット制度の存在がなければ、本事業の実施は難しかったと判断できる。</p>
自主行動計画に参加していない者により行われること	<p>排出削減事業者や関係者への質問により、排出削減事業者が自主行動計画に参加していない事業者であることを確認した。</p>
排出削減方法論に基づいて	<p>1) 本排出削減事業は、承認排出削減方法論005に基づき排</p>

<p>実施されること</p>	<p>出削減量を計算しており、また、方法論の適用条件を満たしていることを個別に確認している。</p> <p>【方法論番号 005 「間欠運転制御、インバーター制御又は台数制御によるポンプ・ファン類可変能力制御機器の導入」】</p> <p>適用条件 1 については、現場視察、導入設備の仕様書の確認等によって、可変能力制御装置を導入することを確認した。</p> <p>(視察時には既に導入済)</p> <p>適用条件 2 については、エネルギー使用量に最も影響を与える活動量である送水ポンプの流量データを計測できることをヒアリング、計測器の仕様書等にて確認した。</p> <p>2) バウンダリーの設定、ベースラインの設定、リーケージの特定、排出削減量、モニタリングの方法が適切であることについて、それぞれ質問と関連証憑により確認している。</p> <p>3) ベースライン排出量の算定に係る既存設備の最大利用期間について、いずれの設備も法定耐用年数の 2 倍を超えていないことを確認している。</p>
-----------------------	--

4. 特記事項

なし

以上